

「献血推進のあり方に関する検討会」開催要綱

1. 目的

近年、わが国の献血者数は減少傾向にあり、特に若年層の献血離れは深刻なものとなっていることから、将来の安定的な血液確保に懸念が生じている。

こうした状況を踏まえ、本検討会は、若年層に対する効果的な啓発方法をはじめとした今後の献血推進方策について広く検討し、検討結果をわが国の血液事業に反映させることを目的とする。

2. 検討事項

- (1) 若年層を対象とした献血に関する意識調査の実施について
- (2) 今後の若年層に対する献血推進方策のあり方について
- (3) その他

3. 委員構成

- (1) 検討会の委員は、医学、法律等の有識者の他、患者団体、採血事業関係者、学校関係者、報道機関関係者及び地方自治体関係者等により構成する。
- (2) 検討会は、委員のうち1人を座長として選出する。

4. 運営

- (1) 検討会は、知的財産・個人情報等に係る事項を除き、原則公開するとともに、議事録を作成し、公表する。
- (2) 検討会は、必要に応じ、参考人として、献血啓発に関係する機関や民間会社等の代表者の参加を求めることができる。

5. 庶務

検討会の庶務は医薬食品局血液対策課が行う。